

BeFine!

Systemex

株主・投資家の皆様との
コミュニケーション誌

第41期 第1四半期報告

2007年4月1日～2007年6月30日

証券コード:6869

健やかな、未来のために。



特集

生活習慣と 健康づくり

～メタボリックシンドロームに注目～

- 業績の推移
- SYSMEX TOPICS
- FOCUS ON SYSMEX
- IR・広報室からのお知らせ



インタビュー

代表取締役社長

家次 恒

Hisashi Ietsugu

シスメックス株式会社



PROFILE

家次 恒 いえつく ひさし

【出身地】大阪

【略歴】大学を卒業後、銀行に13年間勤務。その後、東亜医用電子株式会社（現シスメックス株式会社）に入社。1996年、代表取締役社長に就任。

【趣味】読書、ゴルフ、スポーツ観戦

【信条】「意あらば通ず」

生活習慣病が社会問題となる中で近年、メタボリックシンドロームと呼ばれる症状が大きくクローズアップされています。

病気の予防には、身体や体調の変化に関心を持ち、生活習慣を改善することが基本です。

今回は、家次社長にメタボリックシンドロームとシスメックスの関連についてお話を伺いました。

メタボリックシンドロームが話題になっているのはなぜですか？

さまざまな命に関わる病気に
つながる可能性があるからです。

メタボリックシンドロームは、食生活の乱れや運動不足が原因で内臓のまわりに脂肪がたまったうえに、高血糖・高血圧・高脂血症のいずれか2つ以上の症状を併せ持った状態のことです。これをそのままにしておくと命に関わる重病につながります。日本では、がん、脳卒中、心臓病などの生活習慣病で亡くなる方が増え続けており、今では死因の3分の2近くを占めています。

さて、メタボリックシンドロームは、一般的に自覚症状がないとされています。実際、健康診断で高血圧や高脂血症、肥満と診断されても、軽度で日常生活に支障をきたしていなければ、多くの方はさほど深刻に受け止めていないのではないのでしょうか。しかし、それぞれが軽度であっても、生活習慣を改善せずにそのまま放っておくと、生活習慣病につながる可能性があります。さらに近年の研究で、ある特定の症状の組み合わせが、命に関わる重大な病気につながる可能性があることがわかってきました。

あなたは大丈夫？ 思いあたる項目をチェック

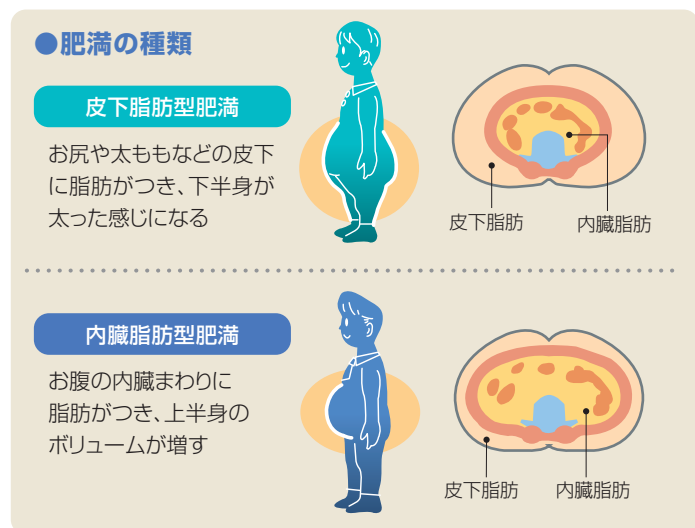


メタボリックシンドローム セルフチェックシート

- | | | |
|----|------------------------|--------------------------|
| 1 | ウエストが85cm(女性は90cm)以上ある | ☐ |
| 2 | 血圧が高い方だ | ☐ |
| 3 | 中性脂肪の値が高めだ | ☐ |
| 4 | 血糖値が高い方だ | ☐ |
| 5 | タバコを1日10本以上吸っている | ☐ |
| 6 | お酒を毎日飲む | ☐ |
| 7 | お肉を好んで食べる | ☐ |
| 8 | 野菜が不足しがちだ | ☐ |
| 9 | 甘いものが好き | ☐ |
| 10 | 運動不足だと思う | ☐ |

メタボリックシンドロームの温床となるのは、食べ過ぎや運動不足、不規則な生活などによってもたらされる、内臓脂肪をため込んだ肥満（内臓脂肪型肥満）です。内臓脂肪は、お尻や太ももなどにつく皮下脂肪とは異なり、上半身を中心に内臓のまわりに蓄積します。

まずは、ご自分のおへその高さでウエスト周囲径を測ってみましょう。



メタボリックシンドロームを予防・改善するためには？

まず、自分の身体に関心を持ちましょう。
日々の健康管理はもちろん
定期的な健康診断をおすすめします。

自分は大丈夫——と思われる方もいらっしゃるかもしれませんが、実は多くの方にメタボリックシンドロームの可能性があるので。厚生労働省は、40～74歳の女性の5人に1人、男性ではなんと2人に1人がメタボリックシンドロームか、その予備群であるとしています。

このような状況を改善するために、政府はメタボリックシンドロームをはじめとする生活習慣病の予防に向けた取り組みを進めています。その一環として、来年4月から導入が予定されているのが「特定健康診査」です。これは主に中高年を対象に実施される新しい制度です。これまでと違うのは、その結果によって専門家からの支援や情報提供などの「保健指導」が行われることです。

生活習慣病の予防・改善には、まず、自分の体にもっと関心を持つことが大切です。日頃から健康増進に努めることはもちろん、定期的な健康診断により、病気の予防・早期発見・早期治療につなげることが重要です。職場で義務づけられている健康診断や、地域で実施している住民健診など、私たちの暮らしの中には、さまざまな健診の機会が設けられています。健診の費用は、自治体や健康保険組合などの補助を受けられる場合があります。一度、確認されてはいかがでしょうか。

シスメックスは、この健康診断の検査の現場で活躍しています。健康診断で行われる検査には2つの種類があります。一つはレントゲンや心電図、脳波の測定など、身体を直接調べる「生体検査」。そしてもう一つは、血液や尿、細胞などを採取した検体を調べる「検体検査」です。シスメックスはこの「検体検査」の領域で欠くことのできない機器や試薬などをお届けしています。

シスメックスは、予防医療や健康増進にどのように関わっているのですか？

医療機関はもちろん、皆様の身近なところで新しい検査による“気づき”や“安心”をお届けしています。

現在、日本では国をあげて健康づくりに取り組んでいます。それを実現するために、さまざまな環境の整備も進められていますが、やはり何よりも大切なのは、私たち一人ひとりの健康に対する意識ではないでしょうか。シスメックスは病院などの医療機関は

●メタボリックシンドロームの診断基準

内臓脂肪（腹腔内脂肪）蓄積

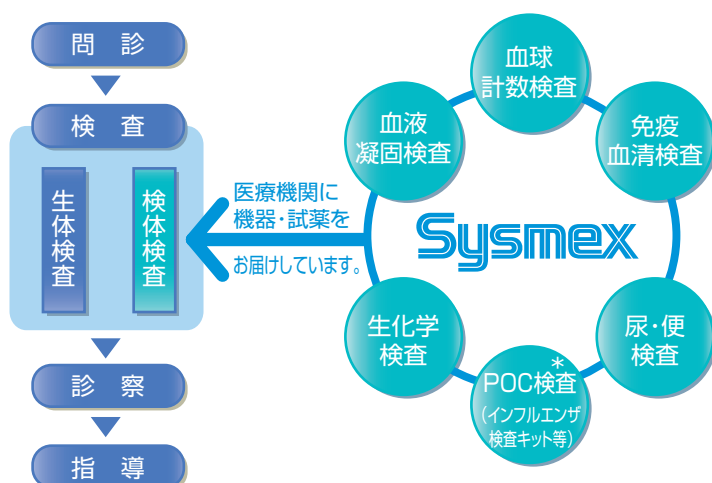
ウエスト周囲径 男性85cm以上
女性90cm以上
(内臓脂肪面積 男女とも100cm²以上に相当)

上記に加え以下のうち2項目以上

高トリグリセライド血症 かつ/または 低HDLコレステロール血症	150mg/dl以上 40mg/dl未満
収縮期（最大）血圧 かつ/または 拡張期（最小）血圧	130mmHg以上 85mmHg以上
空腹時高血糖	110mg/dl以上

参考：日本内科学会雑誌

●健康診断の主な流れとシスメックスの役割



*POC検査：手術室や集中治療室、診察室、ベッドサイドなど、患者さんのすぐそばで迅速に行う検査。POC検査により、素早い診断や治療が可能となります。

もちろん、皆様の身近なところで予防医療や健康増進のお手伝いをしていきたいと考えています。

たとえば、日々のちょっとした健康チェック。体重、体脂肪、尿の色、便の状態など、ご家庭でも確認できることはたくさんあります。このような習慣に加えて、自分の血液や血圧の状態をこまめに知ることができれば、より充実した健康管理ができるでしょう。そこでシスメックスは、イオン株式会社が展開するスーパーマーケット「ジャスコ」などの店内に、当社が開発した健康管理支援サービス「タッチで続ける健康日誌」を納入し、楽しみながら健康管理を継続できる環境づくりのお手伝いを始めました。また、スポーツジムなどでは、採血せずにヘモグロビン濃度が推定できる当社の末梢血管モニタリング装置「アストリム」が体調管理に役買っています。

さらに、代表的な生活習慣病である糖尿病の診断をサポートするため、「糖尿病マネジメントシステム」を開発しています。糖尿病予備軍あるいは糖尿病と診断された方の負担を軽減し、患者さんのQOL* (Quality of Life) の向上に貢献するためのシステムです。コンピュータ診断ソフトの活用によって、糖尿病の適切な診断、治療のサポートが可能になり、重症患者の増加抑制につながると考えています。



シスメックスはこれからも、「価値の高い検査」の提供を目指し、研究開発を進めるとともに、患者さんのQOL向上のお役に立ちたいと考えています。

*QOL: Quality of life (クオリティ・オブ・ライフ) は「生活の質」という意味です。これは「人が人としての尊厳を保ち、よりよく生きること」を指しています。

お買い物ついでに健康チェック！ 健康管理支援サービス「タッチで続ける健康日誌」

健康管理は店頭で。お手軽・カンタンに健康情報が得られます！

Step 1
測定して
みましょう！



Step 2
設問に回答
してみましょう！



Step 3
あなたにピッタリの
健康情報をご提供！



健康情報は
印刷してお持ち
帰いただけます。



サービス提供店舗一覧

- 北海道地区
札幌市 ジャスコ札幌発寒店
- 東北地区
宮城県 ジャスコ富谷店
ジャスコ新名取店
ジャスコ石巻店
- 関東・信越地区
東京都 ジャスコむさし村山店
千葉県 ジャスコ柏店
ジャスコ館山店
埼玉県 ジャスコ浦和美園店
長野県 ジャスコ上田店
茨城県 ジャスコ水戸内原店
- 中部・北陸地区
愛知県 ジャスコナゴヤドーム前店
ジャスコ名古屋みなと店
カラダラボ徳川明倫店
静岡県 ジャスコ浜松市野店
岐阜県 ジャスコ大垣店
ジャスコ各務原店
- 関西地区
兵庫県 ジャスコ神戸北店
大阪府 ジャスコ鶴見店
ジャスコ大日店
ジャスコりんくう泉南店
奈良県 ジャスコ奈良登美ヶ丘店
- 中国・四国地区
香川県 ジャスコ高松店

※本サービスで提供される内容は、病気を診断するものではありません。健康状態に不安がある場合は医師の診察を受けてください。

サービス拡大中！

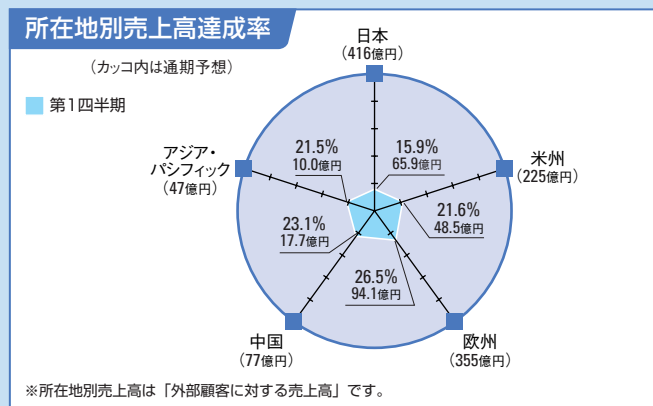
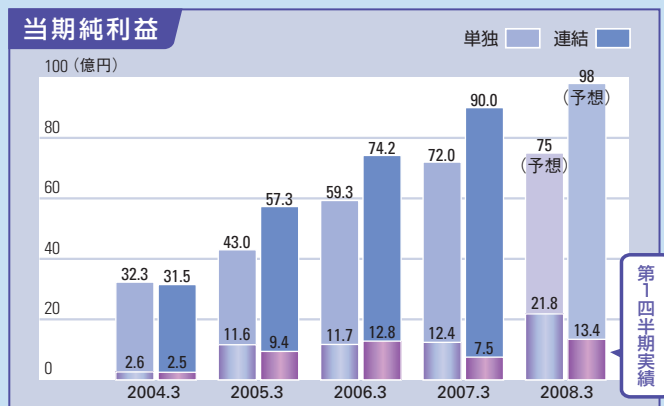
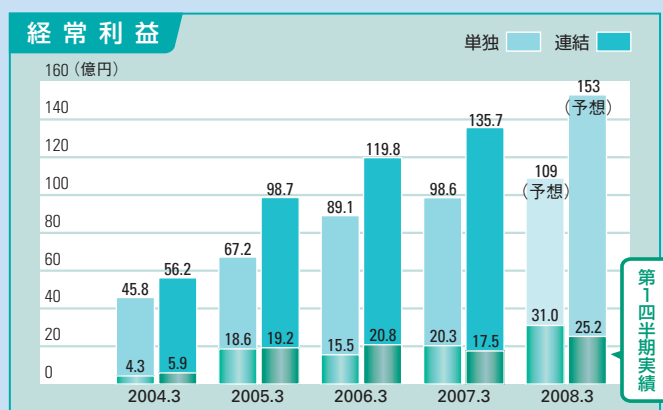
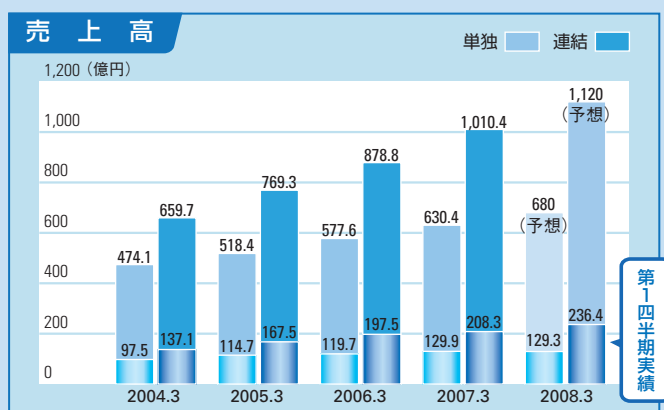
業績の推移 | 当第1四半期（4月～6月）の連結売上高は、236億円（前年同期比13.5%増）となり、仕向地別売上高では、国内売上高は63億円（前年同期比10.3%減）、海外売上高は173億円（前年同期比25.7%増）となりました。

利益面では、営業利益は海外での販売・サービス体制の強化に伴う販売サービス費用の増加などにより販売費及び一般管理費が増加したものの17億円（前年同期比4.3%増）となり、経常利益は為替差益などにより25億円（前年同期比44.1%増）、四半期純利益は13億円（前年同期比77.7%増）となりました。

所在地別の状況として、日本においては、医療費の増加抑制を目的とする医療制度改革の影響により、引き続き厳しい状況が続いています。このような状況のもと、サービス&サポートを含めたソリューションビジネスを展開し、病棟・開業医などの市場や動物市場も視野に入れ

た事業活動の展開に取り組んでまいりました。海外事業におきましては、欧米の先進諸国では、日本と同様に医療制度改革による医療費の増加抑制が進められています。当期は、1999年より独占販売、サービスに関する契約を締結していましたロシュ・ダイアグノスティクス社との契約を延長しました。米国では、総合力を活かして大手検査センターや中小規模市場への販売力強化を推進するとともに、ネットワークサポート商品の販売開始など、お客様へのサービス&サポートの充実を図ってまいりました。欧州においては、2007年4月にオーストリア、ハンガリー、チェコおよびスロバキアの4か国において当社代理店より販売・サービス事業を譲り受け、各国の拠点を整備し、販売体制の強化を進めてまいりました。また、中国をはじめアジア諸国では、経済成長に伴い高度医療設備の充実などが進められています。

なお、中間期および通期の業績予想に変更はありません。



シスメックス・トピックス

2007/4-6

SYSMEX TOPICS

四半期の動向

4月 >> オーストリア、ハンガリー、チェコ、スロバキアの4ヶ国の拠点整備の着手を発表

4月 >> 当社技術が「平成19年度文部科学大臣表彰」を受賞

5月 >> 呼吸器感染症迅速診断キット「ボクテムSシリーズ」3品目を発売

6月 >> ロシュ社との当社製品に関する販売・サービス契約を更新

6月 >> ビオメリュー社と当社尿検査製品に関する販売・サービス契約を締結



中国の無錫工場にて、国外企業として初めて 薬品生産許可証の認定を取得

2007年4月、中国以外の企業として初めて、薬品生産許可証の認定を取得しました。これまで生産していた血の固まりやすさを測る血液凝固検査や、肝臓・腎臓の機能などを調べる生化学検査の試薬に加えて、肝炎ウイルスの有無などを測る免疫血清検査の試薬など、高度なバイオテクノロジーを必要とする製品の製造が可能となります。

5月には、当局や政府関係者のほか、日系企業代表者などをお招きし、記念式典を催しました。

今後、中国市場のさらなるビジネス拡大による需要増大に対応するため、試薬の品質・コスト競争力の強化を目指します。



希森美康生物科技（無錫）有限公司



記念式典

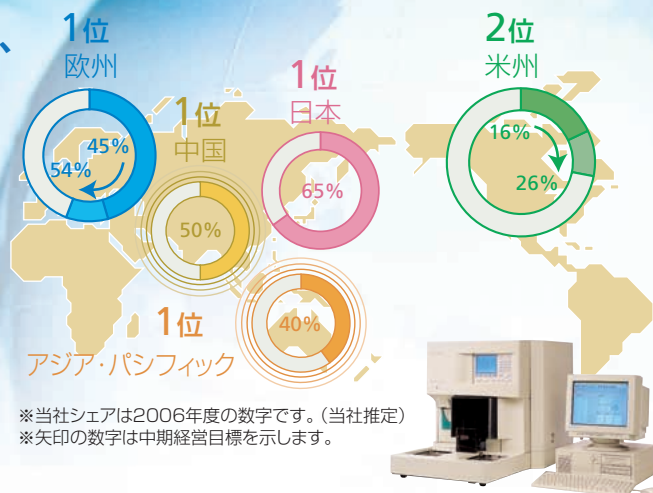
血液や尿の検査に必要な機器と試薬をお届けするシスメックス 世界を舞台に安定的な高成長の 実現を目指します

血球計数分野で世界シェアNo.1を獲得し、 売上高2,000億円超企業を目指します

シスメックスは、「検体検査」に必要な機器や試薬のほか、臨床検査情報システムにいたるまで、製品とサービス&サポートを幅広く提供し、検体検査市場全体では世界第9位に位置しています。

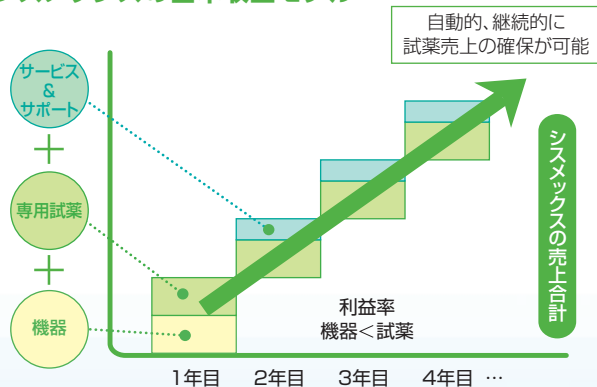
2007年3月期、シスメックスは過去最高の業績を達成し、売上高は1,000億円を超えました。また、念願であった血球計数分野でのグローバルNo.1も達成しました。日本企業として業界内でいち早くグローバル展開に着手してきた結果、現在では海外売上高の占める割合は62.5%となり、世界を舞台に収益を創出しています。中期経営計画では、2010年3月期に売上高1,400億円を目指しています。

●シスメックスの血球計数分野でのシェア



多項目自動血球分析装置 XE-2100

●シスメックスの基本収益モデル



安定的な収益を生み出す、 シスメックスのビジネス構造

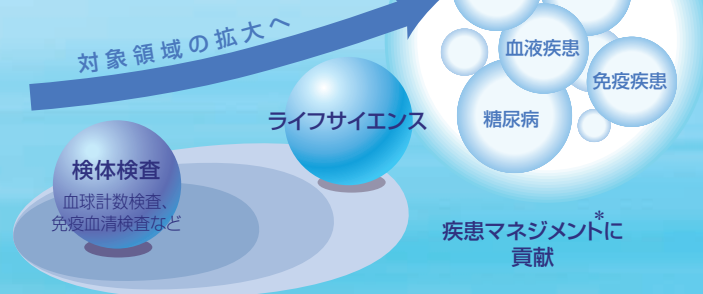
当社の主力事業である血球計数分野は、機器と専用試薬をセットで販売しています。機器のご購入後も、試薬と保守サービスの売り上げによって、数年間にわたり継続した収益が見込まれます。また、機器に比べて試薬は利益率が高く、検査（検体）数が多くなれば専用試薬の消費量も増えるため、より安定的な収益を確保することが可能です。これは、プリンターとインクカートリッジの関係と同じです。

「治療から予防へ」、新しい検査の可能性を追求します

日本をはじめ、高齢化の進む欧米先進国では、医療費の増加を抑制するため、さまざまな制度改革に取り組んでいます。日本の新しい医療制度では、「長生きのための医療」から「生活の質を高めるための医療」へと大きく舵をきりました。治療から予防への転換です。健康で長生きするために、まず病気を予防し、たとえ病気を患っても、患者さん一人ひとりにとって最適な医療を提供することが求められています。今後、検査（診断）が果たす役割はますます重要になっていくと予想されます。

シスメックスは、ヘルスケアテストング領域におけるリーディングカンパニーを目指し、次なるステージに向けてチャレンジを続けています。

●シスメックスの 研究開発の方向性



基礎技術に独自の価値を付加し、新しい検査技術を創出

*疾患マネジメント：新しい検査を導入することで、一人ひとりの患者さんに最適な医療を提供するマネジメントシステムです。

シスメックスの株式について（東証1部上場、大証1部上場）

Point 1 5期連続増配※ 連結での配当性向20%を目処に

※株式分割後ベースに換算した場合

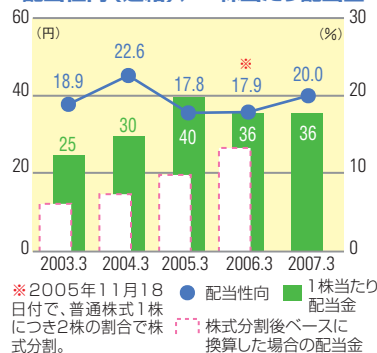
Point 2 シスメックスは 購入しやすい100株単位

Point 3 証券コードは電機銘柄“6869” 業態はヘルスケア銘柄

配当政策

当社は、安定的な高成長を持続させるための積極的な投資と、収益性の向上に伴う株主の皆様に対する利益還元との適正なバランスを確保することを目指しております。株主還元については、継続的な安定配当に留意するとともに、業績に裏付けられた成果の配分を行うという基本方針のもと、連結での配当性向20%を目処に配当を行ってまいります。

配当性向（連結）／1株当たり配当金



格付け
(R&I)
A

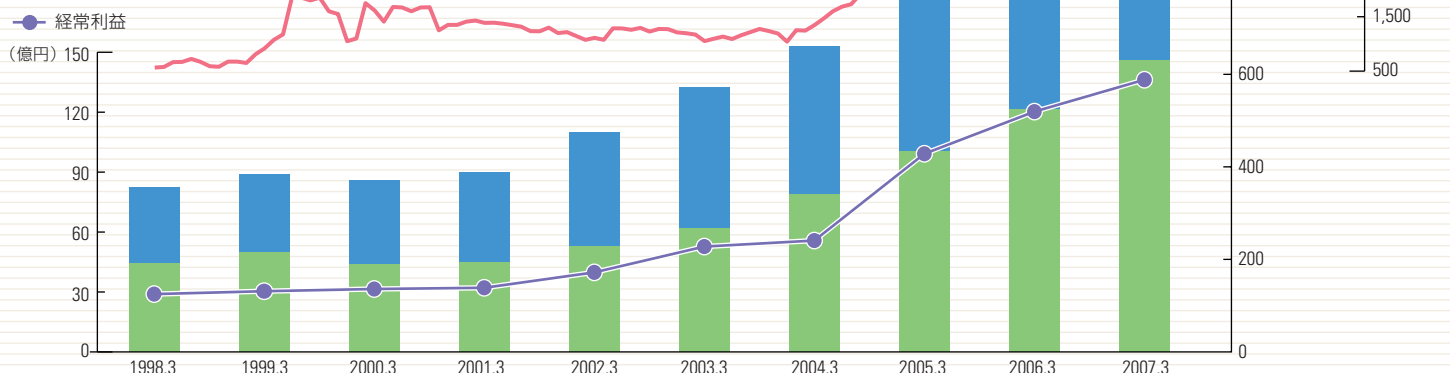
配当利回り
0.84%

PER*
23.78倍

PBR*
3.03倍

(2007年3月31日現在)

業績と株価の推移



*PER (株価収益率): 株価と企業の収益力を比較することによって株式の投資価値を判断する際に利用される指標。

*PBR (株価純資産倍率): 企業について市場が評価した値段 (時価総額) が、会計上の解散価値 (株主資本) の何倍であるかを表す指標。

(注) 株価グラフは、株式分割後ベースに換算した場合の株価を示しています。

※2005年11月18日付で、普通株式1株につき2株の割合で株式分割。

株主メモ

■事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
■定時株主総会	6月
■基準日	定時株主総会 3月31日／期末配当金 3月31日／中間配当金 9月30日 その他必要がある場合は、あらかじめ公告して設定します。
■公告掲載新聞	日本経済新聞
■上場証券取引所	東京証券取引所市場第1部 大阪証券取引所市場第1部
■証券コード	6869
■単元株式数	100株
■株式事務	株主名簿管理人 〒100-8212 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社 同事務取扱場所 〒530-0004 大阪市北区堂島浜一丁目1番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 (郵便物送付先・電話照会先) 〒530-0004 大阪市北区堂島浜一丁目1番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 電話 0120-094-777 (通話料無料) 同取次所 三菱UFJ信託銀行株式会社 全国本支店 野村證券株式会社 全国本支店

会社概要

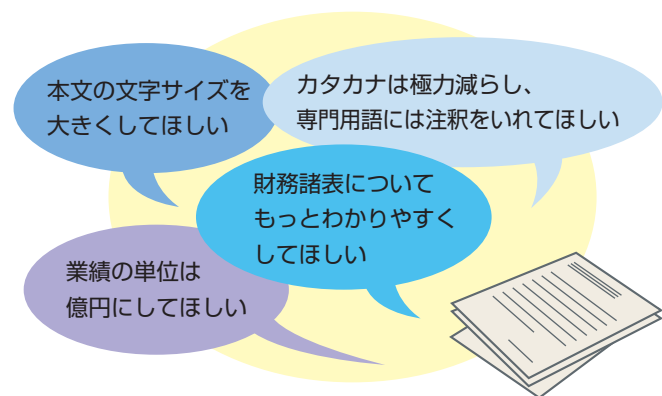
(2007年6月30日現在)

■商号	シスメックス株式会社 SYSMEX CORPORATION (1998年10月1日東亜医用電子株式会社から商号変更)
■設立年月日	1968年2月20日
■資本金	85億5,092万円
■格付け	A (R&I:格付投資情報センター)
■従業員数	1,316名 ※左記従業員数には関係会社への出向者および 準社員・嘱託・パートタイマーは含んでおりません。
■主な事業の内容	臨床検査機器、検査用試薬、粒子分析機器ならびに 関連ソフトウェアなどの開発・製造・販売・輸出入
■主な事業所	本社 〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通1丁目5番1号 ソリューションセンター テクノセンター 研究開発センター 加古川工場 小野工場* 西神工場* *シスメックス国際試薬株式会社 東京支社／東京支店 仙台支店 北関東支店 名古屋支店 大阪支店 広島支店 福岡支店 営業所: 札幌、盛岡、長野、新潟、千葉、静岡、金沢、京都、神戸、高松、岡山、鹿児島 首都圏サービスセンター

株主様アンケートご協力のお願い

第41期 第1四半期株主通信『Be Fine!』はいかがでしたでしょうか？

当誌は、株主・投資家の皆様とシスメックスグループとの架け橋として2年前に発行を開始してから、5回目を迎えることができました。これまで、皆様からいただいた多くの貴重なアドバイスを活かし、皆様にとってよりわかりやすい誌面づくりを推進してきました。



これからも、株主・投資家の皆様とより深いコミュニケーションを図っていくために、株主の皆様にご協力をお願いいたします。誠にお手数とは存じますが、同封のアンケートはがきにご記入の上、ご返送いただければ幸いです。お寄せくださいましたご意見を、今後のIR活動に反映させ、企業価値の向上に努めてまいります。ご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

「個人投資家の皆様へ」トップページをリニューアルしました

「個人投資家の皆様からよくいただくご質問」として、当社の企業情報をQ&A形式にてわかりやすく紹介しています。また、「シスメックスがよくわかる映像シリーズ」では、会社案内ビデオ「上場10年のあゆみ」、入門ガイド「シスメックスがよくわかるカルテ」、事業報告「Sysmex Now」、技術紹介「5分でわかるシスメックスの技術」など、豊富なコンテンツを掲載しています。

掲載内容

- 社長メッセージ
 - シスメックスがよくわかる映像シリーズ
 - 個人投資家の皆様からよくいただくご質問
 - シスメックスのファンになるには
- など



Sysmex Now



メール配信サービスにはご登録されましたか？

当社の最新トピックスやホームページの更新情報などを電子メールにてお知らせするメール配信サービス（ご登録・購読無料）へのご登録はお済みでしょうか？

随時、最新の情報を発信してまいります。多くの皆様のご登録をお待ちいたしております！

ご登録はこちらへ

www.sysmex.co.jp/ir/m_mag.html

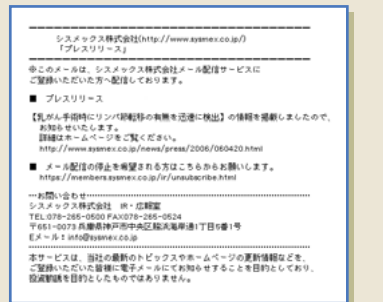
メール配信サービス

読者募集中（登録無料）

最新のトピックスをメールにてお知らせします。



click!



最新のプレスリリース・IRトピックスを配信します。

(IR・広報室 H・Y)

シスメックス女子陸上競技部所属

野口みずき選手が優勝 — 第50回 札幌国際ハーフマラソン —

2007年7月8日（日）、札幌国際ハーフマラソンが開催され、野口みずき選手が出場しました。本大会では、約400名の男女が札幌市円山競技場を一齐にスタート。野口選手はレース前半では2番手ながらも、昨年自らが作った大会記録を上回るハイペースで折り返し点を通過。13km過ぎに先頭の選手を一気に抜き去り、独走になりました。

残り3km付近からの上り坂と向かい風にはばまれ、大会記録の更新こそは逃しましたが、2連覇を果たしました。

皆様からは温かいご声援をいただき、ありがとうございました。これからもシスメックス女子陸上競技部への応援をよろしくお願いいたします。

